



やさしさと活気の調和したまちに

太陽と緑と水に恵まれた
おうらまち

人にやさしいおうらまち

このふるさとをおうらま

未来に伝えたい

そう、みんなの力で



写真 町の記録ボランティア高根澤高明



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新春を、健やかに迎えることと心からお喜び申し上げます。また、日ごろから町づくりにへの温かいご支援、ご協力で深く感謝申し上げます。

平成21年を顧みますと、年度当初に計画した事業を着実に進めてきました。地域経済の下支え事業として、企業の設備投資を促す企業立地奨励金や中小商工業者への制度融資事業を推進。ソフト面では、福祉・教育関係事業の充実を図り、ハード面では、中野小学校の耐震補強・大規模改修工事や長柄小学校の校庭整備事業を進めてきました。また、道路整備については、町道幹線3号・6号線の整備を進めてきました。

行政運営を進めていくには住民の皆様との協働した町づくりが大切だと考えています。平成21年は、7月と11月に町づくり座談会を6回行いました。また、毎月第3土曜日には町長室開放事業も実施。これからの事業は、町づくりのために多くの皆様から幅広いご意見を聞くために行っていました。こうした取り組みは、住民の皆様との「協働」した行政運営の第一歩になると考えています。

現在、長引く不況によって日本経済も厳しい状況下にあります。町の財政も年々厳しい運営になってきています。しかし、住民の皆様にとって本当に住みよい町づくりとは何かを、もう一度振り返り町職員一丸となって、町政運営に努めていきたいと思っております。そして、子どもからお年寄りまで安心して暮らせる町、「一人にやさしい邑楽町」を目指していきたいと思っております。

結び、迎えた本年が住民の皆様にとって素晴らしい年になりますことを心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

邑楽町長 金子正一

学校給食センター建設事業

給食センターは、昭和54年4月に建設され年数も経過し老朽化や耐震性などの問題があります。平成23年2学期から給食の配食ができるように、建設計画を進めていきたいと考えています。現在、建設に向けて設計や地質調査を進めているところです。

計画では、調理場内の床に水をこぼさないで作業を行うドライ方式を採用。これは、食中毒の原因となる細菌の繁殖を抑える効果があります。また、アレルギーの子どもたち用のアレルギー食調理室を計画。地産地消の面では、地元産の農作物の使用を今後も推進し、より安全で安心な給食を提供していきたいと考えています。

農業の担い手対策事業

現在、わが国では食料自給率の低下や後継者不足、農業従事者の高齢化など大変深刻な問題になっております。邑楽町においても農業従事者の約6割が65歳以上を越え、将来の農業の担い手不足が懸念されています。

そんな中、平成20年度に設置した地産地消協議会では、地元農産物の消費拡大など委員の皆さんとともに議論しています。今後は、農畜産物に特化した施策がさらに重要になってくると考えています。町では担い手対策室を設置し、地元農畜産物のブランド化を推進するとともに、担い手の育成や若い後継者を確保していきたいと考えています。

消費生活相談事業

町内における平成20年度の消費生活相談件数は、180件ありました。これは主に多重債務や架空請求、訪問販売や電話勧誘などによる契約トラブルなどです。東毛地区は、県内でも最も相談件数が多いという結果も出ています。長引く経済不況の中、多重債務の問題や巧妙化する架空請求、振り込み詐欺、高齢者の契約トラブルなど、今後も相談件数は増加すると考えられます。

町では、消費生活センターを設置します。被害を未然に防ぐとともに、被害に遭った人々を救うため、県の消費生活センターや国民生活センターなども連携して取り組む予定です。

町税収納対策事業

長引く経済不況が原因で、企業の倒産や経営不振が続いています。そのおろしを受け、個人の経済状況も悪化。その影響で、町税の滞納額も増加傾向にあります。

平成20年度の町税（個人・法人町民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税など）の滞納額は、約3億7,000万円。国民健康保険税の滞納額は、約2億4,500万円です。

町予算の歳入の半分は税金ですので、安定した税収の確保は重要な問題です。また納税義務の面からも、公平公正で適切な納税を進める専門部署として、収納対策室（仮称）設置に向けて準備を進めています。

公民館（多目的ホール）建設について

公民館（多目的ホール）建設については、先日、1万685人の署名からなる、「公民館（多目的ホール）を備えた、設置に関する要望書」が提出されました。また、邑楽町公民館については昭和48年4月に開館して以来、本年で37年が経過し施設の老朽化などが進んでいます。

町では、公民館（多目的ホール）建設または邑楽町公民館の改修・改築も視野に入れて考えていきたいと思っております。

平成22年度には、ホールを備えた公民館の建設について検討委員会を設置し、結果を踏まえて具体的な方向に向け取り組んでいきたいと思っております。

